

市政のそこば聞きたか!!

一般質問

3月定例会で13人が横田市政を

問う!



掲載している内容は、一般質問を行った議員の質問と市当局の答弁の要旨です。

その他の質問および詳しい内容については、会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局、情報公開室のほか市内各公民館、島原・有明図書館などでもご覧いただけます。

市議会ホームページでは、島原市議会会議録検索や議会中継(生放送・録画放送)を見ることができます。

島原市議会ホームページアドレスは <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>



庶民の会
種村 繁徳
議員

▼島原市企業立地支援 施策について

Q 今回上程されている「島原市企業立地の促進及び雇用の創出に関する条例」は大変評価するが、必要性和目的は何か。

A 市独自の制度として、これまで製造業を対象とした固定資産税相当額の補助とコールセンターなどを対象とした賃金補助及び駐車場補助だけだったが、今回、支援対象事業の拡大と対象要件の緩和を行った。市外事業者の本市への新たな立地の促進、地場企業の育成、新たな雇用の創出、増大を対象として新規制度を制定するためである。

▼専門職員の雇用について

Q 特に産業振興部の専門員の雇用はどうなっているのか。

A 農産物やその加工品を始めとする特産品の販路拡大、企業誘致などの分野に民間のノウハウや経営感覚を取り入れて対応を強化しようと、物産流通及び企業誘致の分野にそれぞれ一名ずつ、公務部門では得ら

れない高度の専門的な知識経験を有する方の採用を公募し選考作業を進めている。

▼防災行政無線について

Q FMラジオとの関係はどうなっているのか。

A FMラジオを通して市が情報を発信する場合、災害情報に関する放送の実施に関する協定を提携し、放送していただいている。また、行政情報については、あらかじめ市がお願いしている時間帯に放送していただいている。

Q 広域消防無線と統合できないか。

A 防災行政無線は、一市町村に一周波数しか認可されず、認可される周波数も六十メガヘルツ帯と電波法に定められており、百五十メガヘルツ帯の消防緊急業務無線とは統合はできないことになっている。

▼緊急医療対策について

Q 中尾川ヘリポートの整備はどうなっているのか。

A 二十三年中の中尾川河川敷でのドクターヘリの離発着は二十二回あっている。現状では運用に支障は生じていないとのことであるが、ヘリポートとしての整備を関係機関と協議していきたい。